

甲南大学生協 熱中症対策イベント, 食生活相談 & 健康チェック会

第398号



[健康と安全]

取り組み概要

日時：6/23(火) 12:00～13:00
場所：甲南大学iCommons2階
フィットネス前
参加者数や組合員の反応：200人
(食生活相談 & 健康チェック会→80人)

背景や概要：日々熱中症の危険が高まっており、よく知ってもらうためにSUNTORYとのコラボ企画として熱中症対策イベントをここ数年行っている。毎月行っている食生活相談 & 健康チェック会と同時開催にすることで、健康に対する意識を高めてもらう。

熱中症対策から考える、
私たちの健康

POINT.1

熱中症の危険性を分かりやすく伝えるしかけ



熱中症対策イベントとしては、大画面での対策動画上映・対策BOOK配布、そしてサントリーGREEN DAKARAのプレゼントが行われた。その際、ハート型の緑のフィルムを参加者の手のひら置き、フィルムが勝手に折りたたまれる様子を見せていた。これは何もせずとも手のひらから水分が蒸発していることを示しており、熱中症の危機を可視化することによって参加者に分かりやすく実感してもらう工夫がなされていた。

POINT.2

健康について考えてもらえる機会を継続的に提供

健康チェックイベントは毎月行われており、アルコールパッチテスト、握力測定、肌水分量計、体脂肪計、体温計、泥酔&酩酊状態体験ゴーグル、血圧計などによって参加者が自身の健康状態を確認することができる。継続的に組合員に健康について意識してもらえる機会が提供されている。

また、管理栄養士に食生活の相談をすることができるブースも毎月設置されている。



POINT.3

多くの参加者を巻き込む環境づくり



これらの取り組みは、昼休み、特に学生の人通りの多い場所で行われており、どのブースも賑わっていた。またGREEN DAKARA配布ブースと健康チェックブースの距離が近く、同時開催の企画としてうまく接続がなされていた。

より多くの組合員に健康について考えてもらうため、より多くの参加を実現させるための体制が整えられたイベントであった。